

令和2年度

奈良県公立学校における  
生徒指導の課題に関する諸調査

結果の概要

- ・ 児童生徒の暴力行為・いじめ・長期欠席月例調査（公立小・中学校）
- ・ いじめ事象報告（県立学校）
- ・ 不登校生徒数調査（公立高等学校）
- ・ 中途退学調べ（県立高等学校）

奈良県教育委員会

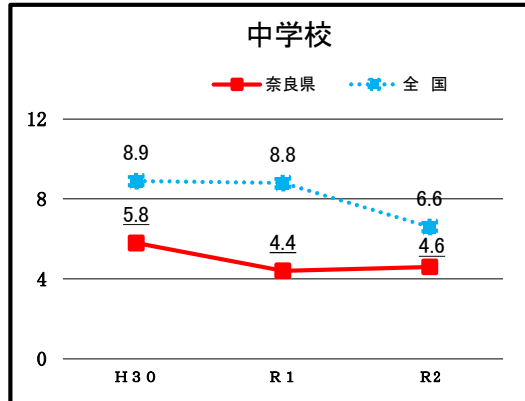
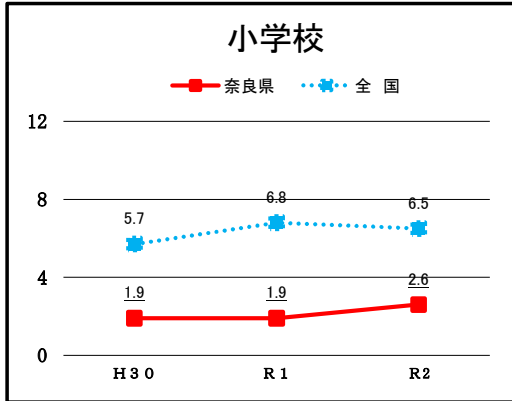
※全国の数値は令和2年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査（文部科学省）から引用

# 1 暴力行為【公立】

※高等学校は県独自調査は実施していない

## (1) 概況 (1,000人当たりの発生件数)

	奈良県 (小)	全国 (国公立小)	奈良県 (中)	全国 (国公立中)
令和2年度	2.6	6.5	4.6	6.6



## (2) 暴力行為別 (1,000人当たりの発生件数)

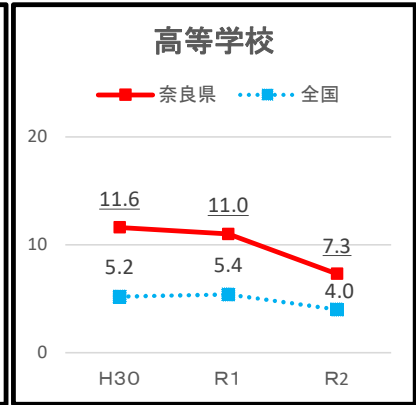
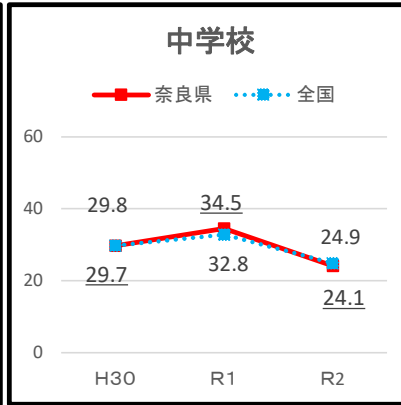
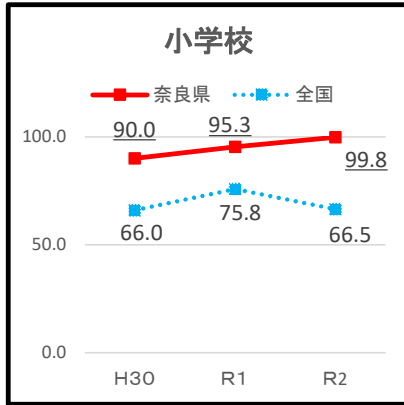
	令和2年度		令和元年度		令和2年度		令和元年度	
	奈良県 (小)	全国 (国公立小)	奈良県 (小)	全国 (国公立小)	奈良県 (中)	全国 (国公立中)	奈良県 (中)	全国 (国公立中)
対教師暴力	0.5	0.9	0.6	1.0	0.9	0.8	1.2	0.9
生徒間暴力	1.9	4.8	1.0	5.0	2.6	4.5	2.4	6.0
対人暴力	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2
器物損壊	0.3	0.6	0.4	0.7	1.2	1.2	0.7	1.7

奈良県の公立小・中学校における児童生徒1,000人当たりの暴力行為の発生件数は、いずれも全国平均を下回った。しかし奈良県の公立小学校では暴力行為が増加しており、特に生徒間暴力の増加が顕著である。

## 2 いじめ【公立】

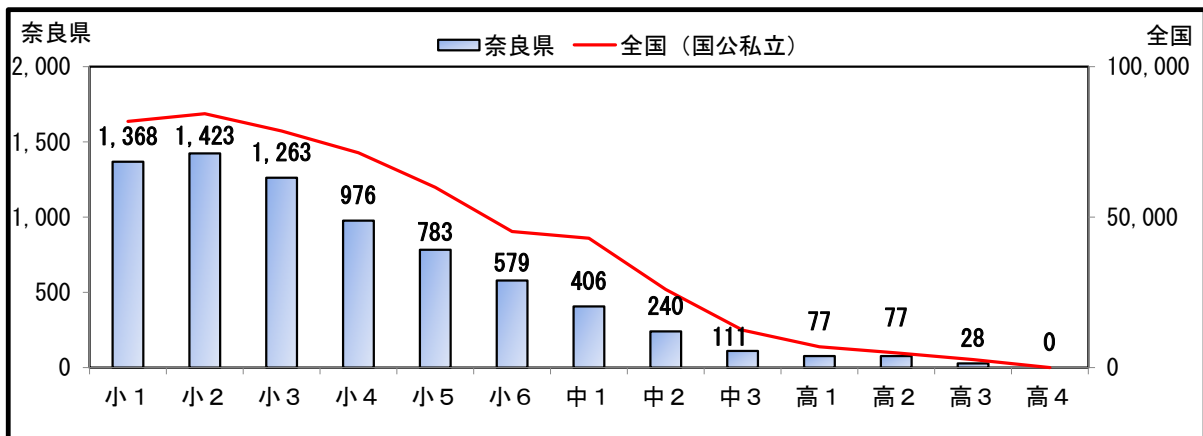
(1) 概況 (1,000人当たりの認知件数)

	奈良県 (小)	全国 (国公立小)	奈良県 (中)	全国 (国公立中)	奈良県 (高)	全国 (国公立高)
令和2年度	99.8	66.5	24.1	24.9	7.3	4.0



※校種ごとに数値が大きく異なるため、グラフ軸の値の範囲を変えています。

(2) 学年別の認知件数 ※特別支援学校含む



(3) いじめの現在の状況

区分	年度	小学校		中学校		高等学校	
		奈良県	全国 (国公立)	奈良県	全国 (国公立)	奈良県	全国 (国公立)
いじめが解消しているもの	H30	86.6	84.7	74.0	82.9	77.4	83.0
	R01	77.3	83.6	74.0	81.5	83.8	82.9
	R02	74.1	77.5	72.5	76.9	72.3	79.4
解消に向けて取組中	H30	13.0	15.0	24.9	16.8	22.6	14.7
	R01	22.1	16.3	24.9	18.2	16.2	15.2
	R02	25.3	22.4	27.0	22.9	26.0	19.2
その他	H30	0.4	0.3	1.2	0.3		2.3
	R01	0.7	0.1	1.1	0.3		1.9
	R02	0.6	0.1	0.5	0.2		1.4

※ 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までとした。  
そのため、構成比で、合計が100%とならない場合もある。  
県立学校のいじめ報告には「その他」の欄を設けていない。

## (4) いじめ発見のきっかけ

(%)

区 分		小学校		中学校	
		奈良県	全国 (国公立)	奈良県	全国 (国公立)
学校の教職員が発見		85.3	70.4	62.4	53.8
内	学級担任が発見	7.7	9.8	3.5	8.9
	学級担任以外の教職員が発見	0.4	1.2	2.9	5.9
	養護教諭が発見	0.0	0.2	0.0	0.7
	スクールカウンセラー等の外部の相談員が発見	0.1	0.1	0.1	0.3
	アンケート調査などの学校の取組により発見	77.1	59.0	55.9	38.0
学校の教職員以外の情報により発見		14.7	29.6	37.6	46.2
内	本人からの訴え	9.0	15.6	23.9	26.4
	当該児童生徒(本人)の保護者からの訴え	3.5	9.7	8.8	12.8
	児童生徒(本人を除く)からの情報	1.6	2.9	4.0	5.2
	保護者(本人の保護者を除く)からの情報	0.5	1.2	0.8	1.5
	地域の住民からの情報	0.0	0.1	0.0	0.1
	学校以外の関係機関(相談機関を含む)からの情報	0.0	0.1	0.0	0.2
	その他(匿名による投書など)	0.1	0.0	0.1	0.1

※ 構成比は、各区分における認知件数に対する割合

※ 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までとした。  
そのため、構成比で、合計が100%とならない場合もある。

## (5) いじめの態様

(%)

区 分	小学校		中学校		高等学校	
	奈良県	全国 (国公立)	奈良県	全国 (国公立)	奈良県	全国 (国公立)
冷やかしやかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる	55.4	57.9	62.9	63.2	65.0	61.0
仲間はずれ、集団による無視をされる	12.6	13.5	11.7	10.6	15.3	15.4
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする	21.7	24.0	17.4	13.8	9.0	8.1
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする	9.0	6.0	6.0	4.6	4.5	3.0
金品をたかられる	2.0	0.9	0.9	1.0	1.1	2.1
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする	4.5	5.2	4.4	5.0	7.9	4.4
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする	8.3	9.2	9.2	7.3	5.1	6.1
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷や嫌なことをされる	1.2	1.8	12.6	10.7	15.8	19.8
その他	9.4	5.0	7.7	3.5	3.4	6.4

※ 構成比は、各区分における認知件数に対する割合《複数選択可》

奈良県の公立小・中・高等学校における1,000人当たりのいじめの認知件数は、小学校、高等学校は全国平均を上回った。引き続き、軽微な事案を含めた積極的な認知を求めていく。全国的な傾向と同様、小学校低学年において、いじめの認知件数が高く、学年が上がるにつれて減少傾向。

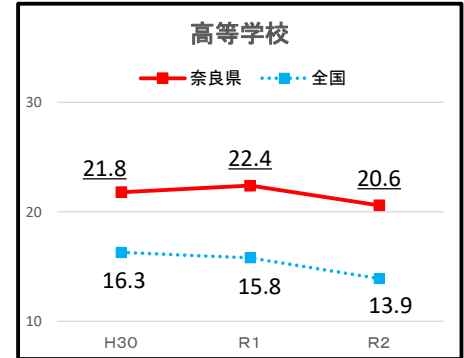
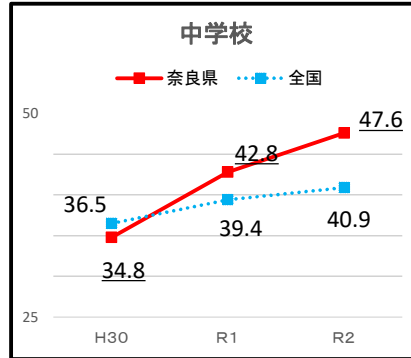
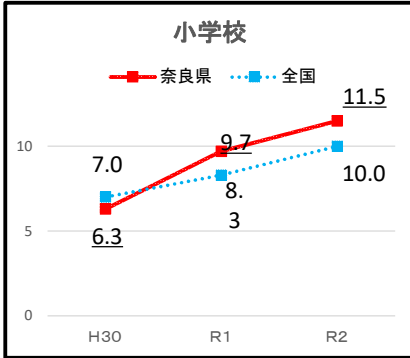
いじめ発見のきっかけについては、全校種で「アンケート調査などの学校の取組により発見」が最も多い。いじめの態様については、全校種で「冷やかしやかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」が最も多い。

### 3 不登校【公立】

#### (1) 校種別 (1,000人当たりの不登校児童生徒数)

(人)

	小学校		中学校		高等学校	
	奈良県	全国 (国公立小)	奈良県	全国 (国公立中)	奈良県	全国 (国公立高)
令和2年度	11.5	10.0	47.6	40.9	20.6	13.9



※校種ごとに数値が大きく異なるため、グラフ軸の値の範囲を変えています。

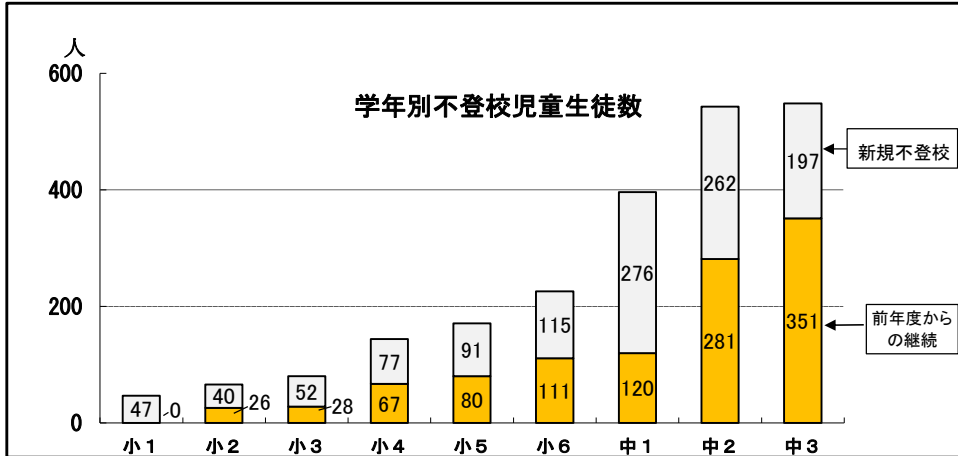
#### (2) 学年別不登校児童生徒数と前年度からの継続の状況

##### ○小学校

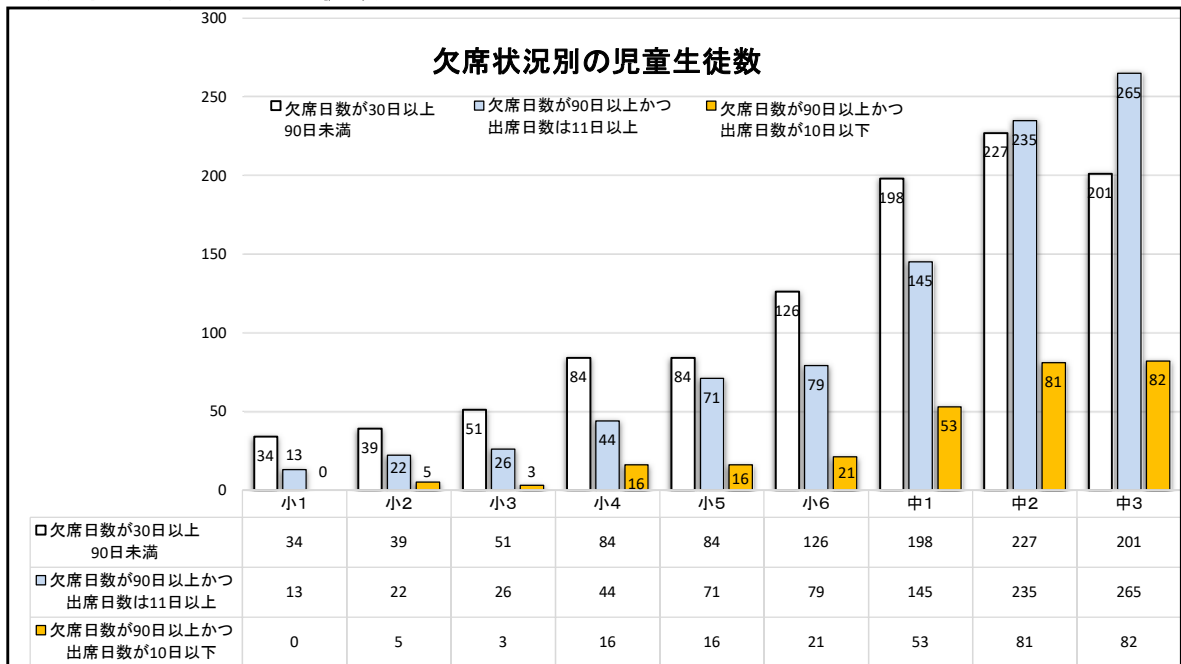
区分		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
奈良県	令和2年度不登校児童数(人)	47	66	80	144	171	226	734
	うち令和元年度から継続(人)		26	28	67	80	111	312
	うち令和元年度から継続(%)		39.4	35.0	46.5	46.8	49.1	45.4
全国 (国公立)	令和2年度不登校児童数(人)	3,395	5,335	8,028	11,108	15,603	19,881	63,350
	うち令和元年度から継続(人)		1,609	2,843	4,427	6,553	9,351	24,783
	うち令和元年度から継続(%)		30.2	35.4	39.9	42.0	47.0	41.3

○中学校

区 分		1年生	2年生	3年生	計
奈良県	令和2年度不登校児童数(人)	396	543	548	1,487
	うち令和元年度から継続(人)	120	281	351	752
	うち令和元年度から継続(%)	30.3	51.7	64.1	50.6
全 国 (国公立)	令和2年度不登校児童数(人)	35,998	48,723	48,056	132,777
	うち令和元年度から継続(人)	10,909	27,376	34,014	72,299
	うち令和元年度から継続(%)	30.3	56.2	70.8	54.5



(3) 欠席状況別の児童生徒数



奈良県の1,000人当たりの不登校児童生徒数は、小学校、中学校で増加した。引き続き、長期欠席児童生徒への学習支援策の充実などに取り組む。

## 5 中途退学【県立高等学校】

### (1) 課程別退学率 (％)

	奈良県				全国 (国公立)
	全日制	定時制	通信制	計	
平成30年度	1.0	14.8	13.3	1.5	1.4
令和元年度	1.0	12.8	11.3	1.4	1.3
令和2年度	0.8	9.2	18.0	1.3	1.1

### (2) 理由 (全定通)

		学業不振	学校生活 学業不適応	進路変更	問題行動	病気・ケガ	経済的理由	家庭事情	その他	合計
奈良県	退学者数 (人)	2	62	193	2	12	1	2	16	290
	事由別率 (%)	0.7	21.4	66.6	0.7	4.1	0.3	0.7	5.5	100
全国 (国公立)	退学者数 (人)	2,029	10,662	15,087	991	1,650	509	1,402	2,635	34,965
	事由別率 (%)	5.8	30.5	43.1	2.8	4.7	1.5	4.0	7.5	100

※「主たる理由」を表す。また、「病気・ケガ」には、死亡による中途退学者を含んでいる。

### (3) 学年別 (全定通)

	1年	2年	3年	4年	計
退学者数 (人)	135	94	48	13	290
学年別率 (%)	46.6	32.4	16.6	4.5	100

※単位制は年次を学年に読み替えている。

県立高等学校の中途退学率は1.3%で、全国平均を上回った。中途退学者数は、全日制課程、定時制課程、通信制課程を合わせて290人。理由別では、進路変更が最も多い。  
学年別では、1年生の割合が46.6%と最も多く、昨年度1年生に実施した調査によると、約1%の生徒が進路変更を迷っている。教育支援のさらなる充実に取り組む。